



北海道大学歴史的資産保存活用シンポジウムの開催について (お知らせ)

開催概要：北海道大学が所有する重要文化財（建築物）18棟の耐震改修工事の竣工を機会に、シンポジウムを開催します。

第Ⅰ部では「北大の歴史的資産の現状と取り組み報告」と題して、公益財団法人文化財建造物保存技術協会の中内康雄参事から、今回の耐震改修工事にあたっての課題と対策、技術的工夫と新規性について講演いただく他、本学の教員4名から本学の歴史的資産の現状、並びに保存と活用に関する考え方と取り組み事例を紹介します。

続く第Ⅱ部では、「北大札幌キャンパスの歴史的資産の活用に向けて」と題して、大阪大学適塾記念センターの江口太郎招へい教授から、大阪大学における文化財保存活用の戦略と適塾における取り組みについて講演いただくとともに、第Ⅰ部、第Ⅱ部のプレゼンテーションを踏まえ、学外識者4名と本学施設部長が、札幌キャンパスにおける歴史的資産活用のあるべき姿について、第Ⅰ部講演者と共に議論します。

開催趣旨：平成27年3月、重要文化財である札幌農学校第二農場及び植物園・博物館の耐震改修工事が竣工しました。これを機会に、本シンポジウムは、これからの大学における歴史的資産の保存と活用のあり方について、公開形式で広い視野から議論し考えるものです。

日程：平成27年6月13日（土）13時30分～17時15分（開場：正午）

場所：北海道大学遠友学舎（札幌市北区北18西7）

主催：北海道大学施設・環境計画室

参加対象：どなたでもご参加いただけます。（定員50名程度）

参加費：無料

プログラム：詳細については、添付資料をご確認ください。

第Ⅰ部 北大の歴史的資産の現状と取り組み報告 13時30分～15時30分

第Ⅱ部 北大札幌キャンパスの歴史的資産の活用に向けて 15時45分～17時15分

お問い合わせ先

北海道大学施設部施設企画課

TEL：011-706-3990 FAX：011-706-4886 E-mail：k-hosa@facility.hokudai.ac.jp

歴史的資産保存活用シンポジウム

日時 平成27年6月13日(土)

午後1時30分から午後5時15分まで(開場 正午)

場所 北海道大学遠友学舎

札幌市北区北18条西7丁目

入場
無料

当日参加可
定員50名
程度

平成27年3月、重要文化財である北大第二農場および植物園・博物館の耐震改修工事が竣工しました。本シンポジウムは、これを機会に、これからの大学における歴史的資産の保存と活用のあり方について、公開形式で広い視野から議論し考えるものです。

第I部 午後1時30分から午後3時30分

北大の歴史的資産の現状と取り組み報告

- 1 キャンパスマスタープランと歴史的資産
北海道大学工学研究院准教授・SC推進本部部門長 小篠 隆生
- 2 埋蔵文化財の保存活用
北海道大学文学研究科教授・埋蔵文化財調査センター長 小杉 康
- 3 植物園における歴史的資産の保存活用
北海道大学北方生物園フィールド科学センター助教 加藤 克
- 4 第二農場における歴史的資産の保存活用
総合博物館第二農場の一般公開に関する専門委員会 特任教授 近藤 誠司
- 5 第二農場と植物園の歴史的建築物における耐震改修手法
公益財団法人 文化財建築物保存技術協会 参事 中内 康雄

第II部 ディスカッション 午後3時45分から午後5時15分

北大札幌キャンパスの歴史的資産の活用にもつて

- 1 大阪大学における歴史的資産と社学連携活動
大阪大学適塾記念センター招聘教授 江口太郎
- 2 ディスカッション
■パネリスト
大阪大学適塾記念センター招聘教授 江口 太郎
文化庁文化財部 文化財調査官 西岡 聡
北海道大学名誉教授 角 幸博
北海道大学名誉教授 平井 卓郎
北海道大学施設部長 佐々木 力
■コーディネーター
北海道大学工学研究院准教授・歴史的資産活用TF長 小澤 丈夫

第二農場
プレオープン



●午前9時30分から午後6時00分まで

時間内見学自由
改修工事説明付き見学会同時開催(2回開催・先着順各20名程度)
1回目:午前9時30分から午前10時30分まで
2回目:午前11時00分から正午まで
集合場所:第二農場事務室入口前

主催:北海道大学施設・環境計画室

お問い合わせ:北海道大学施設部施設企画課

TEL:(011)706-3990

※定員は50名程度ですが、入場者が多い場合は立ち見になることがあります。

※駐車場はございませんので公共交通機関でお越しください。